

琉球古典音楽 野村流音楽協会  
令和8年度 第20回 琉楽奨励賞  
第11回おきなわ伝統芸能「若衆芸術祭」独唱選考会  
～応募要項～

1. 主催： 琉球古典音楽 野村流音楽協会
2. 趣 旨： 本事業は、次代を担う子供たちに、郷土芸能を身近に慣れ親しみ理解する機会を提供すると共に、琉球古典音楽界を担う新人を発掘して、育成し正しい三線音楽の継承、芸能文化の向上発展に寄与することを目的とする。
3. 応募資格：
  - (1) 銅賞の応募について  
本会の師範、教師又は学校の担当教諭が推薦する児童・生徒で、幼稚園生、小学生、中学生、高校生を対象とする。
  - (2) 銀賞・金賞・会長賞の応募について  
イ. 銀賞の応募者は銅賞に合格した児童・生徒とする。  
ロ. 金賞の応募者は銀賞に合格した児童・生徒とする。  
ハ. 会長賞の応募者は金賞に合格した児童・生徒とする。
  - (3) 若衆独唱選考会の応募について  
イ. 金賞・会長賞の希望した児童・生徒で、審査時の点数で判定とする。  
ロ. 琉楽奨励賞の卒業生で、応募の児童・生徒とする。  
会長賞の後に実技審査を行う。  
ハ. 課題曲は、金賞・会長賞の課題曲から選択は自由とする。
4. 課題曲：
  - (1) 銅 賞 <安波 節>  
ア ハ ヌ マ ハ ン タ ヤ チム スイ ガ リ ドウクル  
歌 詞 安波のまはんたや 肝すがり所  
ウ ク ヌ マ ツ イ シ タ ヤ ニ ナ シ ドウ ク ル  
宇久の松下や ねなしどころ
  - (2) 銀 賞 <道輪口説(秋の踊り)>  
ソラ ナガ ツキ ヨモ  
歌 詞 ① 空も長月 はじめごろかや 四方のもみじを  
ソ シグレ ヌ フジカ  
② 染める時雨に 濡れて牡鹿の  
サビ フ ク  
なくも淋しき 折りにつけ来る
  - (3) 金 賞(選択)

<恩納節>

ウン ナ マツィ シタ ニ チ ジ ヌ フェ ヌ タ チ ュ スィ  
 歌 詞 恩納 松 下 に 禁 止 の 牌 の 立 ち ゆ す  
 クキ シヌ ブ マディ ヌ チ ジ ヤ ネ サ ミ  
 恋 忍 ぶ ま で の 禁 止 や な い さ め

<本散山節>

チカ サ タル ガ キ ティ ユ ダン ドウ シ スィ ル ナ  
 歌 詞 近 さ た る が け て 油 断 ど も す る な  
 ウンミ ヌ ファ ヤ ハナ ヌ ニ フィ ヤ シ ラ ン  
 梅 の 葉 や 花 の 匂 ひ や 知 ら ぬ

(4) 会長賞 <かぎやで風節>

キユヌ フクラ シヤ ヤ ナ フウニヂャナタ ティル  
 歌 詞 今日 の ほこら しや や な を にぎや な た て る  
 ツィブディラウルハナヌ ツィユチャ タグトゥ  
 つぼでをる花の つゆきやたごと

※教本は琉球古典音楽野村流音楽協会声楽譜付工工四を使用する。

5. 審査

- (1) 審査委員は会長が委嘱し、任期は一年とする。
- (2) 審査は公開審査とする。
- (3) 審査は以下の基準に基づいて行う。
  1. 音 程
  2. 節入れ
  3. 調 子
  4. 発音・発声
  5. 演奏技巧
  6. 姿 勢

6. 若衆芸術祭への推薦

琉楽奨励賞金賞並びに会長賞の実技審査は、沖縄芸能連盟・琉球新報社主催「第10回おきなわ伝統芸能 若衆芸術祭」の出演者選考会を兼ね、成績上位者を若衆芸術祭「斉唱」「地謡」に推薦する。

但し、推薦対象者は、小学四年生から中学二年生までとする。

独唱希望については、選考会希望者の成績により決定される。

◆おきなわ伝統芸能「若衆芸術祭」において上位入賞者（個人）には、琉球新報社古典芸能コンクール新人賞受験料が免除となります。期限は受験する年齢に達するまで有効。

コンクール申込用紙に「第11回若衆芸術祭<県知事賞>or<県教育長賞>or<琉球新報賞>or<若衆大賞>」と書いて下さい。

7. 応募と審査日程：

- (1) 応募方法 本会所定の用紙を使用し、受験料を添えて応募する。  
若衆選考会「独唱」のみの応募の児童・生徒は無料。

- (2) 受付期間 令和 8 年 6 月 1 日 (日) ~ 6 月 13 日 (土)  
※ 締切日は 6 月 13 日 (土) 持参 <郵送の場合 6 月 20 日>
- (3) 申込先 ※ 各支部長を通して事務局へ

- (4) 受験番号 ◇申込書の「受験希望時間帯」に「午前」か「午後」か希望があれば選択する。

※状況により希望に添えない場合があります。事情がある場合は余白に記入をお願いします。

◇執行部で調整し、受験番号票を指導者(推薦者)宛て郵送。

- (5) 実技審査日予定 【銅 賞】 令和 8 年 7 月 18 日 (土) 午前 10 時開始予定  
【銀 賞】 令和 8 年 7 月 18 日 (土) 銅賞終了後開始予定  
【金 賞】 令和 8 年 7 月 19 日 (日) 午前 10 時開始予定  
【会長賞】 令和 8 年 7 月 19 日 (日) 金賞終了後開始予定

※【若衆独唱実技選考会】 令和 8 年 7 月 19 日 (日) 会長賞終了後予定  
《申し込み状況により日程等の変更もあり得ますので予めご了承ください》

- (6) 審査会場 うるま市生涯学習・文化振興センターゆらてく  
<うるま市仲嶺 187>

- (7) 琉球新報社主催 第 11 回おきなわ伝統芸能「若衆芸術祭」  
の日程は 12 月 20 日 (日) 予定

8. 入賞者の発表と表彰:

- (1) 合格者のうち銅賞、銀賞、金賞には賞状を贈呈する。

会長賞には、賞状と賞品「聲楽譜附工工四」(申込書にて希望の工工四を申請して下さい)を贈呈する。

- (2) 表彰式・激励公演

令和 8 年 08 月 23 日 (日)

読谷村文化センター鳳ホール (読谷村座喜味 2901)

10 時~ (リハーサル)

13 時~14 時表彰式

14 時 30 分~16 時予定本番

9. 琉楽奨励賞申込料: 3,000 円

ただし、兄弟割引あり。

(兄弟 2 人受験 5,000 円 兄弟 3 人受験 7,000 円)

10. 受験者の服装: 各学校の指定学生服及び式服

11. 琉楽奨励賞合格者の表彰式・激励公演の服装: 各学校の指定学生服及び式服

※問合せ/郵送先:

事務局長 古屋順子 090-1942-5829

〒904-0417 恩納村真栄田 18

